



「いしかわ観光特使」活動報告書

氏名	浦 卓夫
職業等	船橋二和病院健康友の会事務局長
<p>楽しく、またある種の誇りをもって観光特使の役割を果たしつつあると思っています。観光特使の名刺を400枚追加し、6月末現在の残数は150枚余りですから、450枚を配ってきたこととなります。配りながらのプレゼンの中心は、委嘱状をいただいた時の知事のご説明の中にあった、①食材を盛る器とおもてなしのこころ、②1県2空港とそれを有効に使ってのいしかわ観光、です。</p> <p>主なPR・働きかけの機会は</p> <ol style="list-style-type: none">1、千葉県船橋市にある船橋二和病院健康友の会での様々な機会での名刺わたしと誘客ー100枚近くの名刺を活用。この中から2組の夫婦とお一人の方が石川に行く計画を立てていただきました。うち、30代の女性が3泊4日の石川の旅をしてきました。しかし、2組の夫婦は東日本の震災の関係で延期になっています。2、大学のサークルの同窓会ー30枚近くを活用。集まりで特別の時間をとってもらいました。3、教員をしていた関係でのつながりを生かしてー50枚位を活用。ツアーを組もうという話になっていますが、具体化はこれからのようです。4、高校の同窓会でのプレゼンー40枚の名刺を配り、特別の時間をもらい、なぜ特使をすることになったのか、などを話し協力を要請しました。5、メーデー会場でー多くの知人に配布。60枚位でしょうか。多くの人に感心され、ツアーを組めば参加するとの反応がありました。6、兄弟姉妹が集まった時にー甥や姪の分も含めて各人に一定枚数をわたしてみんなで誘客するように要請しました。40枚位活用。7、その他 常時名刺を持ち歩き、あらゆる機会に活用しています。観光業者にもアタックしました。	